



金融・公共法人のお客さまへの総合的な金融サービスの展開と連携による地方創生の実現

金融法人のお客さまに対しては、財務戦略等に関する助言、各種運用商品の提案等をグループ横断的に実施し、公共法人のお客さまに対しては、公共債の受託、引受を通じた資金調達支援、指定金融機関業務等の総合的な金融サービスを展開しています。また、両法人のお客さまと連携し、地方創生に向けた取り組みを進めています。

金融・公共法人ユニット長 辻次 賢二

事業環境と戦略

安倍政権の日本再興戦略において重要な位置づけを占める農業やPPP/PFI(官民連携)等の分野でビジネスが具体化するとともに、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催等、我が国の中長期的な成長を確固たるものとする動きが始まっています。また、各地域が自立的で持続的な社会を創生できるよう「まち・ひと・しごと創生本部」が設置される等、地方創生に向けた取り組みが進められています。

〈みずほ〉は、地域金融機関や国、地方公共団体と連携し、地域の実態に沿ったコンサルティング、資金供給等を支援することで、地方創生に貢献していきます。具体的には、農林漁業6次産業化ファンドへの出資・参画等、成長分野への取り組みを強化しており、〈みずほ〉の有するノウハウと地域金融機関、地方公共団体が有する各地のネットワークを組み合わせ、農業の成長産業化、地方創生に取り組んでいきます。

また、大手保険会社における海外事業の展開を強化する動きや、公的年金、金融機関等での運用多様化や高度化ニーズ、地域金融機関の資本政策に係るニーズ等が高まるなか、〈みずほ〉として、最適なソリューションをグループ横断的に提供し、お客さまの課題解決に取り組んでいます。

平成26年度実績

平成26年度は、大手保険会社の海外M&Aへの関与、新たな規制対応を踏まえたファイナンスへの対応、幅広い運用商品等の提案等、多くの金融法人のお客さまに対し、〈みずほ〉として最適なソリューションをグループ横断で提供しました。

また、公共法人のお客さまに対しては、リーディングバンクとしての豊富な経験と実績を背景に、公共債の受託・引受を通じた資金調達支援、東京都をはじめとした指定金融機関業務、官民連携(PPP/PFI)、シンジケートローンアレンジ等の総合的な金融サービスを展開しました。

金融法人・公共法人のお客さまと連携し、成長分野へのリスクマネーの供給、投資先企業への成長支援を通じた地方創生にも取り組みました。〈みずほ〉は、全国で地域金融機関や国、地方公共団体と連携し、13の農林漁業6次産業化ファンドに出資しており、6次産業化事業体への投資を通じて農林漁業の成長産業化を支援しています。また、東京都調布市や国家戦略特区として指定された兵庫県養父市等と連携協定を締結し、〈みずほ〉の産業知見やグループ総合力の提供による地域経済活性化にも注力しています。

外部環境、強みのデータ

市場公募地方債

順位	金融機関名	シェア
1	みずほ銀行	12.1%
2	野村証券	9.3%
3	大和証券	9.1%

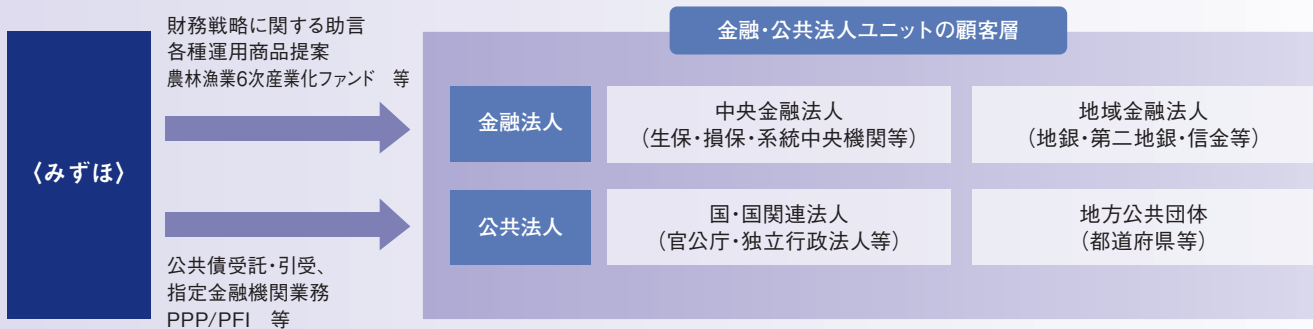
〈みずほ〉は、市場公募地方債における引受額のシェアで首位となっています。
※平成26年度
※10年シ団方式の加重平均(出典)地方債協会公表資料等を基に、みずほ銀行にて作成

PPP/PFI関与件数

順位	会社名	件数
1	バシフィックコンサルタンツ	61
2	みずほ総合研究所	37
3	PWC	35
3	日本経済研究所	35

〈みずほ〉は、PPP/PFIにおけるコンサルタント(総合アドバイザー)の件数で2位となっています。
※平成26年4月1日時点(出典)日本PFI-PPP協会

金融・公共法人ユニットの顧客層に対する金融サービス



事例 ①

養父市内での事業活性化に関わる連携協定書の締結

〈みずほ〉は、国家戦略特区に指定された兵庫県養父市、但馬銀行との間で、養父市内での事業活性化を目的に、連携協定書を締結しました。農林漁業6次産業化ファンド設立に加え、連携協定に基づき、養父市内で事業を展開する事業者の経営支援や販路拡大等を通じて、地方創生に取り組んでいきます。



但馬・養父6次産業化支援ファンド設立および業務連携協定書締結の様式

事例 ②

調布市との中小企業等支援に関する包括協定書の締結

〈みずほ〉は、調布市と「調布市における中小企業支援に関する包括協定書」を締結しました。調布市と〈みずほ〉がそれぞれ有するノウハウを活用することで、調布市の重点施策である「創業支援分野」、「事業承継分野」等の中小企業支援策を推進し、地域経済の活性化、発展に貢献してまいります。



調布市との中小企業等支援に関する包括協定書締結の様式

事例 ③ 中長期的な成長に向けた取り組み事例

東日本大震災復興支援への取り組み

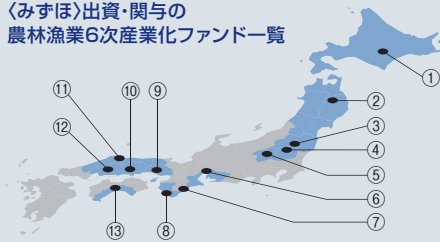
〈みずほ〉は、東北地方の地域金融機関や地方公共団体等と連携し、東日本大震災の被災3県を中心とした東北地方の復興ならびに中長期的な成長に貢献するため、当該地域における産業育成のための株式取得等、資本金供給を目的とした「みずほ東北産業育成ファンド」を組成しています。これまで、造船業

者等、事業者3社に投資を実施しています。また、〈みずほ〉は震災からの復興を単なる「最低限の生活再建」にとどめるのではなく、創造と可能性の地としての「新しい東北」の創造に向けた取り組みにするため、「新しい東北」官民連携推進協議会の設立発起人にも就任しています。



「みずほ東北産業育成ファンド」における投資先の新造船進水式の模様

〈みずほ〉出資・関与の農林漁業6次産業化ファンド一覧



- ① 道銀アグリビジネスファンド
- ② とうほくの未来応援ファンド
- ③ ふくしま地域産業6次化復興ファンド
- ④ とちまる6次産業化成長応援ファンド
- ⑤ 東和農林漁業6次産業化応援ファンド
- ⑥ あいち・じもと農林漁業成長応援ファンド
- ⑦ 百五6次産業化ファンド
- ⑧ 紀陽6次産業化ファンド
- ⑨ 但馬・養父6次産業化支援ファンド
- ⑩ トマト6次産業化応援ファンド
- ⑪ ごうざん農林漁業応援ファンド
- ⑫ ひろしま農林漁業成長応援ファンド
- ⑬ しぎん6次産業化応援ファンド

〈みずほ〉は、全国で地域金融機関、地方公共団体と連携し、13の農林漁業6次産業化ファンドに出資しています。